

1. 火災事故名：新潟県・糸魚川市 糸魚川商店街火災

2. 火災発生日時：2016/12/22 午前10時30分頃

3. 火災の発生状況：

22日午前10:30頃、糸魚川市商店街にある中華料理店から出火し、木造密集の商店街が折からの強風に煽られて144棟（内120棟全焼）およそ40,000m²が延焼した。

初期消火の遅れ（水が少ない）ことから、正午過ぎには飛び火して30棟、50棟と次々に延焼していった。当時南風が15m/分、最大24m/分が吹いていた。糸魚川消防車は6台で近隣の地域消防車120台の応援要請により消火活動30時間あまりで鎮火した。

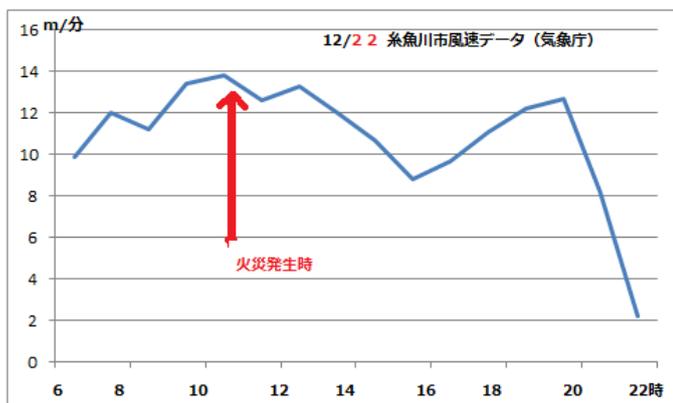
幸い、死者はおらず、けが人11名（消防士9名）であった。

このような火災は、酒田市の大火災と類似している。

4. 犠牲者：負傷者11名

5. 火災の原因：中華料理店で鍋に火をかけたまま留守にしたことによる出火。

6. 火災の写真：写真提供：朝日新聞



鎮火後、燃えない家があった。2方向の廻りの道路が確保されて延焼しにくい状態にあったことや窓が2重強化されていたために熱風による破壊がなく室内への火炎の侵入を防止できたためと推測される。



7. 詳細報告書：建築研究所報告書